

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成17年11月17日(2005.11.17)

【公表番号】特表2004-519700(P2004-519700A)

【公表日】平成16年7月2日(2004.7.2)

【年通号数】公開・登録公報2004-025

【出願番号】特願2001-556353(P2001-556353)

【国際特許分類第7版】

G 02 B 5/08

F 24 J 2/16

F 24 J 2/50

G 02 F 1/1335

G 02 F 1/13357

【F I】

G 02 B 5/08 Z

F 24 J 2/16

F 24 J 2/50 Z

G 02 F 1/1335 520

G 02 F 1/13357

【手続補正書】

【提出日】平成16年4月27日(2004.4.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項13

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項13】 前記反射構造物は、前記光透過性材料で形成されており、前記材料を前記光透過性材料とは異なる屈折率を生み出すに十分なやり方で行われていることを特徴とする、請求項12に記載の光透過性材料。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項16

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項16】 前記太陽熱集積器はさらに放射を生成し、前記追加生成された放射線は前記反対方向から前記第一表面にぶつかり、前記追加生成された放射線の一部は反射されて前記太陽熱集積器に戻ることを特徴とする、請求項15に記載の太陽熱集積装置。